

### 第 23 号(2022 年 7 月配信) コンテンツ

#### 近藤会長からのメッセージ

1. 医薬品情報・学会ニュース 日本肺がん学会市民公開講座「肺がんの薬物治療」
2. ヘルスケア業界トピックス 女性の健康支援—HPV ワクチンについて
3. 医療安全確認クイズ 重篤副作用疾患別対応マニュアル 薬剤性せん妄
4. 事務局・各委員会からのお知らせ
5. 医療安全確認クイズの答えと解説
6. 今後のイベント



#### 近藤会長からのメッセージ

全国でもいち早く関東地方が梅雨入りした 6 月 12 日に第 14 回定期社員総会が開催されました。本来ですと、全国 24 名の都道府県女性薬剤師会会長の皆さまと一堂に会しての総会を開催したいところですが、コロナ禍でそれもかなわずハイブリッド形式での開催となりました。このような中でも日本女性薬剤師会の事業が展開できることは、ひとえに日女薬会員の皆さまのご協力によるものと感謝いたしております。さて、7 月 1 日に、日本女性薬剤師会事務局は下記に移転致しました。

なお、業務は4日(月)から開始しておりますので、宜しくお願い申し上げます。

**住所:** 〒101-0021 東京都千代田区外神田 2 丁目 2-17 喜助お茶の水ビル3F

**TEL:** 03-5244-4857 **FAX:** 03-5244-4077 **E-mail:** jwpa@khh.biglobe.ne.jp

**アクセス:** JR「御茶ノ水」駅 徒歩 3 分、JR「秋葉原」駅 徒歩 5 分、JR「神田」駅 徒歩 6 分

今後も、役員メンバー一丸となって縦横のつながりと融和のもとに業務を遂行して行きますので、会員の皆様には、なお一層のご協力とご理解をお願いいたします。

日女薬カレントニュース第 23 号では、日本肺がん学会市民公開講座「肺がんの薬物治療」、女性の健康支援—HPV ワクチンについて、医療安全確認クイズでは「重篤副作用疾患別対応マニュアル 薬剤性せん妄」を取り上げます。

例年のない早い梅雨明けですが、食中毒対策や熱中症対策に加えコロナ禍の感染症対策も怠ることのないよう、皆様の益々のご活躍を期待いたします。

## 1. 医薬品情報・学会ニュース

### 1-1 厚生労働省ホームページより

- ・ [薬価基準収載品目リストについて\(令和4年6月17日適用\)](#)
- ・ [緊急避妊に係る取り組みについて 対面診療が可能な医療機関一覧\(令和4年6月2日時点\)](#)  
[緊急避妊に係る取組について | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](#)

「[オンライン診療の適切な実施に関する指針](#)」に基づき緊急避妊薬の調剤が対応可能な薬剤師及び薬局に関する留意事項について(令和4年3月9日) [事務連絡](#)

1. 薬局での対応(緊急避妊薬の備蓄、プライバシー保護への配慮、服用する際の飲料水の提供体制、近隣の薬局、産婦人科医との連携、必要に応じてワンストップ支援センターの紹介等)患者への説明を行う際には、厚生労働省ホームページに掲載している「[オンライン診療における緊急避妊薬の調剤の手順](#)」を参考に、以下の様式を活用すること。

- ・様式1 [情報提供書](#) ・様式2 [薬剤師の対応手順](#) ・様式3 [来局時の説明文書](#)
- ・様式4 [服薬情報提供書](#)

2. 名簿の取り扱い 研修修了者の異動・退職等により、薬剤師等の一覧に掲載されている情報に変更が生じている場合には、[一覧公表通知別添2の様式](#)を用いて、研修を受講した都道府県薬剤師会に速やかにその旨を届け出ること。

#### ◆ オンライン診療に係る緊急避妊薬の調剤が対応可能な薬剤師及び薬局の一覧

(令和4年4月30日現在 12382名) [Excel\(2MB\)](#)

### 1-2 医薬品情報(メディカルインフォメーション:MI)収集に役立つサイト

- ・ [くすりのしおりミルシルサイト](#) : 患者向け情報 (rad-ar.or.jp) 医療用医薬品を検索できます。
- ・ [JSM-DBC | セルフメディケーション・データベースセンター | HOME](#) OTC医薬品お薬検索
- ・ [医療用医薬品 FAQ検索サービス PhindMI](#) 製薬企業のQA集を検索できるサイト(製薬協)
- ・ [現役医師が開発！医師が本当に欲しい薬剤比較アプリ「イシヤク」をリリース](#)

対象: 医師・医学生(他の医療従事者の方も登録可能)

- ✓ 処方薬剤の特徴を素早くチェックしたい
- ✓ 同効薬剤の比較をしたい
- ✓ 処方した医師の実感を知りたい

■ 無料ダウンロードできます。アプリ名「イシヤク」で検索

iOS・android とともにリリースしています。



### 1-3 感染症情報

- ・ [新型コロナウイルス感染症について\(厚生労働省 HP\) \(随時更新\)](#)
- ・ [新型コロナウイルスに関する相談・医療の情報や受診・相談センター | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](#)

【追加情報1:6月18日環境感染学会総会におけるWHO 進藤奈邦子氏の講演から】

・国民の皆さんの感染予防に関するご理解もあり、新規感染者数は減少傾向が続いているが、海外の現状からみて日本でもこのまま減少するとは考えられない。特に最近の水際対策の緩和による影響が憂慮されるので、今後もなお一層の基本的な感染対策とワクチン接種が重要と考えられる。

#### 【追加情報2: 東邦大学名誉教授 村井貞子先生】

猛暑の季節を迎えて、コロナ感染予防と同時に熱中症予防にご注意ください。更に、6月21、22日の2日間、都内の小学校でのインフルエンザによる学年閉鎖があったことが報道されております。オーストラリアにおける過去5年間を越える流行もあり、既に昨年11月発行のカレントニュース第19号の特別寄稿で述べましたが、過去2年間殆ど流行を経験しなかった日本では、国民の免疫低下が予想される為に、秋になりCOVID-19との同時流行も考えられます。インフルエンザワクチン接種、コロナと同様な個人の感染予防対策の啓発が必要です。

・サル痘に関する情報提供及び協力依頼について

[厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡\(令和4年6月1日一部修正\)](#)

#### 1-4 学会・シンポジウム参加報告

日本肺がん学会 市民公開講座 in 京都 3月26日開催、4月19日動画公開

[日本肺癌学会市民公開講座 2022 \(kijima-p.co.jp\)](#)

日本肺がん学会は、2022年市民公開講座を全国6会場(京都・仙台・福岡・岐阜・松山・千葉)で開催予定です。既に3月16日に京都で開催された市民公開講座の動画が公開されているのでご紹介します。[市民公開講座 2022 京都: 特定非営利活動法人 日本肺癌学会 \(haigan.gr.jp\)](#)

肺がんの診断・外科治療・放射線治療・薬物治療とパネルディスカッションで構成され、司会は元フジTVアナウンサー・癌サバイバーの笠井信輔氏が、患者の立場から専門医に問いかけます。

講演④ 肺がんの薬物療法: 山田 忠明(京都府立医科大学病院 呼吸器内科)

肺がん治療薬はこの5年間で15種類の新薬が登場した。肺がんは現在保険診療で8つのドライバー遺伝子異常(がんのアキレス腱)が検出でき、各遺伝子異常をターゲットとした分子標的治療薬18種類が実臨床で使用できる。肺がんの免疫療法は、現在非小細胞肺がんのⅢ期、Ⅳ期、小細胞肺がんⅣ期の治療に用いられる5種類の薬が登場した。進行期肺がんが長期生存できる時代、免疫療法との併用治療で長く効果が持続する反面、免疫療法の様々な副作用に注意が必要である。詳細は講義動画(29分)をご覧ください。 <https://youtu.be/izrYaCmZsPY>

◆患者さんのための肺がんガイドブック 2021年版が日本肺がん学会から昨年11月に発刊されました。WEB版を参照していただけます。



1-5 [広報誌 RAD-AR News \(レーダーニュース\) 6月号 <No.128>を発行](#)

[くすりの適正使用協議会・日本製薬工業協会による共同制作・公開 ポリファーマシーに関する啓発動画「あなたのくすりいくつ飲んでいますか？」～ 監修:東京大学 秋下雅弘教授および厚生労働省 ～<プレスリリース | くすりの適正使用協議会 \(rad-ar.or.jp\)より](#)

動画視聴、ダウンロードはこちらから [くすりの適正使用協議会ウェブサイト](#)

## 2. ヘルスケア業界トピックス 女性の健康支援—HPV ワクチンについて

日本の子宮頸がんの罹患状況は、20歳代から増加し40歳代でピークとなり、2018年には11,283人の女性が罹患し、2,871人が死亡しており、特に40歳以下ではがん死亡の第2位となっています。2000年以前に比較して罹患する年齢が若くなっている現状です。HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンの有効性と安全性は担保され、世界全体でHPVワクチンと検診、罹患後のフォローを適切に組み合わせることで、今世紀中の子宮頸がんの排除が可能であるとのシミュレーションがされている中、我が国の罹患状況は、女性の健康にとっては非常に残念な状態です。

日本では、2013年4月に定期接種となったワクチンですが、対象年齢である中1～高1の女子で接種後副反応の疑い例があり、6月には接種勧奨の差し控えとなり約9年間続き、その間の未接種者からの子宮頸がんの罹患が憂慮されています。2022年4月より定期接種の積極的接種勧奨が再開され、更に、本年度17歳から25歳までの女性への無料キャッチアップ接種が開始になりましたが、基本的には、性行動の始まる以前の年齢でのHPVワクチンの接種が子宮頸がん対策としての感染予防には必須であり、子宮頸がんの罹患の減少に大きく反映されます。つまり、「機能性身体症状<sup>注</sup>」が起こりやすい接種対象年齢の女性での接種率の向上が是非とも必要になっています。

街の中の身近な医療者として、ワクチン接種に関する相談を本人や保護者などから受ける時、或いはワクチンの啓発を行うことに備え、エビデンスを踏まえた子宮頸がんとHPVワクチンの知識の補填が、今、薬剤師には求められています。2022年度薬剤師継続学習通信教育講座の第3回テキストでは愛育病院名誉院長の安達知子先生が「HPV感染症と子宮頸がん」のテーマで、ご執筆くださいます。[2022年度薬剤師継続学習通信教育講座案内チラシ](#)多くの会員の皆さまが、この機会を利用して子宮頸がん予防のために貢献されることを期待しております。なお、厚労省のHPにも医療関係者向け資料と、一般向け資料が掲載されているので、ご参照ください。

◆医療関係者向け資料 [厚労省 HPVワクチン 緑 2022改訂 \(mhlw.go.jp\)](#)

◆一般向け資料 [HPVワクチンに関する情報提供資料 \(mhlw.go.jp\)](#)

[子宮頸がんとHPVワクチンに関する正しい理解のために | 公益社団法人 日本産科婦人科学会 \(jsog.or.jp\)](#)

注)機能性身体症状:慢性的な疼痛等の多様な身体症状はあるが、医学的検査で症状に見合う異常が認められない病態(厚生労働省の審議会での報告から)



### 3. 医療安全確認クイズ（答えは 5. 医療安全確認クイズの答えと解説参照）

Q. 重篤副作用疾患別対応マニュアル 薬剤性せん妄 に関する記載に誤りがあるのはどれか？

1. 薬剤性せん妄は、医薬品が原因によって生じるせん妄のことである。せん妄とは脳が機能不全を起こした状態で、軽い意識障害や注意障害を中心に睡眠・覚醒リズムの障害、認知機能障害、感情障害など多彩な精神症状がみられる。

2. 原因となる医薬品には、一般的な睡眠薬・抗不安薬（GABA<sub>A</sub>受容体作動薬＜ベンゾジアゼピン系薬、非ベンゾジアゼピン系睡眠薬＞）、麻薬性鎮痛薬（オピオイド）、副腎皮質ステロイド、抗ヒスタミン薬（抗アレルギー薬）、抗パーキンソン病薬などがある。また長期間服用していたGABA<sub>A</sub>受容体作動薬を、急に中止したときにもせん妄を発症することがある。

3. せん妄の主要な原因が薬剤であるか否かの判別は、服薬中の薬剤、直近で新規に開始・増量・中止された薬剤、自己中断した薬剤、薬物乱用の有無といった内服歴の確認が重要である。薬物の相互作用が原因となることもある。

4. せん妄は、①数時間～数日単位で急に発症する、②1日のなかで症状が変動する、といった特徴がある。特に夕方から夜間にかけて症状が悪化することを夜間せん妄と言う。せん妄の症状が、薬が開始・変更・中止になった後にみられるときは、薬剤性せん妄の可能性を考えて医師・薬剤師に相談する必要がある。

5. 認知症とせん妄は合併が多く、完全に判別することは難しいことが多い。慢性的で日内変動に乏しく、注意・意識が保たれながら記憶の障害が目立つ場合は認知症、急性・動揺性で、注意・意識の障害が目立つ場合はせん妄の要素が大きいと考えられる。過活動型せん妄はうつ状態、低活動型せん妄は躁状態と間違えられやすいが、急性の注意・意識・認知の障害を認める場合にはせん妄を疑うべきである。

参考)重篤副作用疾患別対応マニュアル 薬剤性せん妄(令和4年2月)

### 4. 事務局・各委員会からのお知らせ

4-1 日本女性薬剤師会事務局は下記に移転しました。

住所：〒101-0021 東京都千代田区外神田 2 丁目 2-17 喜助お茶の水ビル3F

TEL:03-5244-4857 FAX: 03-5244-4077 E-mail: jwpa@khh.biglobe.ne.jp

4-2 日女薬会員は、薬剤師継続学習通信教育講座を受講し、[2022 年度新規受講者募集中](#)

G16認定薬剤師を取得しましょう。認定薬剤師研修制度 [https://www.jyoyaku.org/nintei\\_top.html](https://www.jyoyaku.org/nintei_top.html)

4-3 日本薬剤師研修センター(G01)に認定薬剤師を申請される方へ

詳しくはこちらをご覧ください。[G16hakkou202206.pdf \(jyoyaku.org\)](#)

Q&A 集はこちらから [G16\\_220512.pdf \(jyoyaku.org\)](#)

4-4 2022 年度 日本女性薬剤師会 学術講演会 9月4日(日)13:00- ハイブリッド研修会

「AI 活用で自然災害に強い日本へ～すべてはつながる命のためへの行動変容～」

日本は、諸外国に比べ、地震、津波、台風、豪雨、豪雪、河川の氾濫、洪水、土砂災害、火山噴火等、自然災害が多い国です。国内では日々どこかで地震が起こっており、東日本大震災などは、記憶に新しいところです。

災害では、死者・行方不明者が発生し、災害時には、迅速で的確な医療が求められます。近年、AI を用い、防災や減災への取り組みも進んでいます。日頃からの準備や訓練も必要ですので、この機会に専門の先生方にお話を伺いましょう。

講演1 最近の医薬行政(仮) 厚生労働省 大臣官房審議官 山本 史氏

講演2 AI で防災・減災に取り組めるか(仮) 木村情報技術会社 代表取締役 木村 隆夫氏

講演3 災害の現場から 医療チームとしてのこれまでの経験と今後(仮)

平成立石病院副院長 大桃 丈知氏

ハイブリッド研修会(会場参加・Web 参加、参加費同額)

会場 フロントプレイス日本橋10F クオールアカデミー研修センター

参加費(受講料) 会員 5000 円、非会員 7000 円、薬学生 1000 円

取得単位 G16 受講認定単位 2 単位

詳細はこちらから [JWPA【一般社団法人 日本女性薬剤師会】\(jwoya.org\)](http://jwoya.org)

4-5 第4回医療安全 Web セミナー開催のご案内(7月10日まで〆切延長)

ポリファーマシー問題について学ぶとともに、重篤副作用疾患別対応マニュアルの活用についての理解を助ける研修です。案内チラシはこちら [20220724\\_nichijyo.pdf \(jwoya.org\)](http://20220724_nichijyo.pdf)

■日時 2022 年 7 月 24 日(日)13:00～16:30

■開催形式 Zoom ウェビナーによる完全オンライン研修 定員 300 名

■研修シール 2 単位 (日本女性薬剤師会 G16 認定薬剤師研修シール)

■受講料 女性薬剤師会会員 3,000 円、非会員 5,000 円、薬学生 1,000 円

■受講申し込みは、こちら <https://forms.gle/UbLtqqiUnZwvGDFJA>



■講演1 重篤副作用疾患別対応マニュアル利活用 ～薬剤師が担う重篤化回避～

国家公務員共済組合連合会虎ノ門病院薬事専門役 林 昌洋 氏

講演2 ポリファーマシー対策 ～情報提供書を活用した医療安全～

東京大学大学院医学系研究科地域医薬システム学講座教授 今井 博久 氏

医療安全レポート 服用薬剤調整支援料 2 を含むポリファーマシーへの取り組み

クオール(株)中部薬局事業本部・統括主任 佐藤 洋助 氏

## 5. 医療安全確認クイズの答えと解説

誤りは5. 正しくは「**低**活動型せん妄はうつ状態、**過**活動型せん妄は躁状態と間違えられやすい」せん妄は脳が機能不全を起こした状態で、軽い意識障害や注意障害といった症状を中心に、睡眠・覚醒リズムの障害、認知機能障害、感情障害など多彩な精神症状がみられ、せん妄は医薬品だけでなく、脱水や感染症、入院や手術といった身体・環境の変化などさまざまな要因が

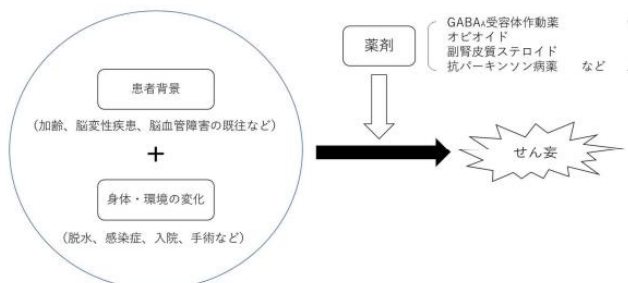
重なりに合うことで発症に至る(図1)。また高齢者や脳変性疾患(認知症など)、脳血管疾患(脳梗塞など)の既往がある方は、せん妄を発症しやすいと言われる。せん妄についてはまだ不明な点が多く、脳内の神経伝達物質の不

均衡、神経の炎症、ストレス反応に伴う内分泌異常などが発生機序として考えられている。

薬剤性せん妄は原因となる薬を開始・増量することで発症する。せん妄は認知機能障害を伴うため、認知症(アルツハイマー型認知症など)と間違われることがある。せん妄は認知症と比べて発症が急性で症状の日内変動を伴うこと、一般的に症状は可逆性であることなどが鑑別のポイントになる。しかし認知症にせん妄を合併した際は、両者の見極めが難しくなる。高齢者は肝腎機能の低下から薬剤が体内に蓄積しやすく、血液脳関門の障害により中枢神経が薬剤の影響を受けやすい。さらに基礎疾

患の増加によって服薬数が増加することから、薬剤間の相互作用を生じやすく、薬剤性せん妄を起こしやすいと言える。

図1 薬剤性せん妄発症の流れ



参考) 重篤副作用疾患別対応マニュアル 薬剤性せん妄(令和4年2月)

## 6. 今後のイベント 研修会・講演会日程一覧(日付順)ページ

★日女薬カレントニュース第23号を最後までお読みいただきありがとうございます。日女薬カレントニュースへのご意見・ご感想やご投稿は、会員専用ページの「お問い合わせフォーム・その他」から、どしどしお寄せください。 → <https://www.jyoyaku.org/wp/contact/>

一般社団法人 日本女性薬剤師会

〒101-0021 東京都千代田区外神田2丁目2-17 喜助お茶の水ビル3F

TEL:03-5244-4857 FAX:03-5244-4077

E-mail:jwpa@khh.biglobe.ne.jp

Web サイト

<https://www.jyoyaku.org/>